

点灯式で明かりをつける植月さん(南丹市美山町内久保で)



点灯式には約25人が参加し、カフェの経営者で、環境に優しい生活を実践している植月千砂さん(59)が室内の明かりを点灯。今後、発電を行いなから、地域の環境学習の拠点として活動していくことを確認した。

省エネ基金活用 太陽光発電装置

南丹のカフェ

環境保護に取り組むNPO法人「きょうとグリーンファンド」(下京区)が設置を進める太陽光発電装置

の点灯式が、南丹市美山町内久保のカフェ「アースガーデン」で行われた。

同NPOは、市民や企業が積み立てた基金などで、京都、城陽両市の保育所など12か所に、「おひさま発電所」と名付けた同装置を整備。